

健康推進部長目標

● 健康推進部長 北田 裕司(きただ ひろし)



● 健康推進部の仕事

健康推進部は、地域保健医療や保健衛生、国民健康保険や後期高齢者医療保険に関する事務を所管しています。保健医療課、国民健康保険課、保健センター内の健康管理課、健康づくり支援課の4課で構成され、保健医療計画の推進、国民健康保険等の給付、各種検診、予防接種、精神保健、母子・成人保健に関する事等を主な仕事にしています。

● 健康推進部の令和元年度の目標

所沢市保健医療計画に基づき、市民の健康保持・増進、医療提供体制の充実に取り組みます。さらに、「健幸長寿のまち」の実現に向けて、産学医など、関係機関・団体等と連携しながら保健医療施策を進めるとともに、地域の健康課題を明らかにして地区担当制による地区活動を軸とした健康増進事業を推進します。国民健康保険では、生活習慣病予防や重症化予防等を図るための保健事業を推進しながら、医療費の適正化に取り組むことにより赤字解消を目指し、健全で安定的な制度の運営に努めます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	年度末の目標達成度合
1	第2次所沢市保健医療計画策定事業	令和2年度からの6年間を計画期間とする「第2次所沢市保健医療計画」を基礎調査の結果等を反映させながら関係所属と連携して策定します。	推進委員会の審議及びパブリックコメントによる意見を反映させながら3月中旬までに計画書を完成します。	所沢市保健医療計画は5回にわたる推進委員会での審議と、パブリックコメントの実施を経て3月に完成しました。
2	精神障害者アウトリーチ支援事業	重篤な精神障害者が地域生活を維持・継続できるよう、委託先の多職種によるアウトリーチチームと保健センターこころの健康支援室が連携し、支援対象者への支援を行います。	平成30年10月からの新たな受託事業者のもとで、年度末までに支援者数80名を目指します。	令和2年3月末の支援者数は76名でした。また、令和元年度中に8名の方が、課題を解決しアウトリーチ支援を終了することができました。
3	トコロン健幸マイレージ事業	健康寿命の延伸を図るために、産学官が連携し、歩くことに主眼を置いた健康増進事業として、健康無関心層の参加を促すようポイント制を導入したマイレージ事業を継続実施します。	平成30年度からの1000人の参加者に円滑に事業を実施するとともに、令和2年度からの県の健康マイレージ事業移行にあたり、より多くの市民が参加したくなる魅力ある事業とできるよう、事業形態・展開を検討します。	産学官で連携を図りながら、参加者1,000人で事業を実施し、年度末で本事業を終了しました。令和2年度から参入する県の健康マイレージ事業の開始にあたり、さらに魅力ある事業として推進できるよう本市独自のポイントや景品を加えて名称を「トコロン健幸マイレージ事業」と決定し、事業内容の詳細を設計しました。
4	地区担当制による地区活動を軸とした健康増進事業の推進	市内各地区の健康課題を把握し、地区の特性に応じた効果的な健康づくりを推進します。	各地区の健康課題を把握し、生活習慣病予防の地区展開を図るとともに、地区担当制の更なる充実に向け、令和2年度からの新マイレージ事業との連携強化の検討を行います。	地区診断や地区の特性に基づき各地区において地区保健活動計画を策定し、地区の特性に応じた地区活動を実施しました。